

令和8年1月25日執行

都城市議会議員選挙

届出書類の記載例



都城市選挙管理委員会

TEL 23-7864

目 次

第 1 立候補届出手続きについて

1	候補者届	1
2	宣誓書	2
3	所属党派（政治団体）証明書	3
4	通称認定申請書	4
5	常用漢字使用承諾書	5
6	選挙立会人となるべき者の届出書	6

第 2 選挙運動について

1	選挙事務所設置（異動）届	7
2	選挙運動員等届出書	8
3	個人演説会開催申出書	9

第 3 選挙運動に関する収入及び支出について

1	出納責任者選任（異動）届	10
2	出納責任者職務代行開始（終了）届	11
3	出納責任者の支出することができる金額の最高額の協定	12
4	選挙運動費用収支報告書	13

第 4 選挙運動用自動車の公費負担の手続きについて

1	契約書（見本）	20
2	選挙運動用自動車の使用の契約届出書	24
3	選挙運動用自動車使用証明書（自動車）	25
4	選挙運動用自動車使用証明書（燃料）	26
5	選挙運動用自動車使用証明書（運転手）	27
6	自動車燃料代確認申請書	28
7	自動車燃料代確認書	29
8	請求書	30
9	請求内訳書（自動車）	31
10	請求内訳書（燃料）	33
11	請求内訳書（運転手）	34

第 5 選挙運動用ポスターの公費負担の手続きについて

1	契約書（見本）	35
2	ポスター作成仕様書	36
2	ポスター作成契約届出書	37
3	ポスター作成枚数確認申請書	38
4	ポスター作成枚数確認書	39
5	ポスター作成証明書	40

6	請求書	4 1
7	請求内訳書	4 2

第6 選挙運動用ビラの公費負担の手続きについて

1	選挙運動用ビラ作成契約書	4 3
2	ビラ作成契約届出書	4 4
3	ビラ作成枚数確認申請書	4 5
4	ビラ作成枚数確認書	4 6
5	ビラ作成証明書	4 7
6	請求書（ビラの作成）	4 8
7	請求内訳書（ビラの作成）	4 9

※ 各種様式は、市ホームページに掲載してありますので、必要に応じてダウンロードしてお使いください。

	第 号	点 検	選 挙 長		局 長		係 員	
--	-----	--------	-------------	--	--------	--	--------	--

受付日時	令和8年1月18日 午前(午後) 時 分
------	----------------------

令和8年1月18日

都城市議会議員選挙
選挙長 畑中 和行 宛て

候補者 都 城 太 郎

署名又は
記名押印

氏名は楷書で記載し、必ず
ふりがなをふってください

都 城 市 議 会 議 員 選 挙 候 補 者 届

下記のとおり関係書類を添えて立候補の届出をします。

ふりがな	みやこのじょう た ろう			性 別	男
候 補 者	都 城 太 郎			性 別	女
本 籍	宮崎県都城市姫城町〇〇番地			戸籍、住民票のとおり、都道府県名から書き出してください	
住 所	宮崎県都城市姫城町〇〇街区〇〇号				
生 年 月 日	大正・昭和・平成〇〇年〇〇月〇〇日 (満 〇〇 歳)				
党 派	無所属				
職 業	〇〇株式会社 社長				
一のウェブサイト等のアドレス		http://www.senkyo.co.jp/senkyo/			
選 挙	令和8年1月25日執行 都城市議会議員選挙				
添 付 書 類	① 供託証明書 ② 宣誓書 ③ 所属党派(政治団体)証明書 ④ 戸籍抄本および住民票抄本 ⑤ 通称認定申請書				

兼職を禁止されている
職業も記入してください

投票日現在の
満年齢を記入
してください

選挙運動のために使用する
ウェブサイトを1つだけ記
載することができます

(備考)

- 「生年月日」欄の年齢は、選挙の期日(投票日)現在の満年齢を記載してください。
- 「党派」欄は、公職選挙法第86条の4第4項に規定する政党、その他の政治団体の証明書を有しない者は「無所属」と記載してください。
- 「職業」欄は、なるべく詳細に記載し、兼職を禁じている職にある者はその職名を、地方自治法第92条の2又は第142条に規定する関係にある者はその旨を記載しなければならない。

被選挙権のあること、重複立候補をしていないこと及びこの選挙において候補者となることができない者でない旨を宣誓するものです。

宣 誓 書

私は、公職選挙法第86条の8（被選挙権のない者等の立候補の禁止）第1項、第87条（重複立候補等の禁止）第1項、第251条の2（総括主宰者、出納責任者等の選挙犯罪による公職の候補者等であつた者の当選無効及び立候補の禁止）又は第251条の3（組織的選挙運動管理者等の選挙犯罪による公職の候補者等であつた者の当選無効及び立候補の禁止）の規定により令和8年1月25日執行の都城市議会議員選挙における候補者となることができない者でないことを誓います。

令和8年1月18日

住 所 都城市姫城町〇〇街区〇〇号

候補者 都城太郎

署名又は
記名押印

戸籍名を記載し
てください

無所属の場合は提出の必要はありません。

所属党派（政治団体）証明書

氏 名 都 城 太 郎

住 所 都城市姫城町〇〇街区〇〇号

上記の者は、本政党（政治団体）に所属する者であることを証明する。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

政党（支部）（政治団体）名 〇〇党〇〇支部

代表者（支部長）（責任者）

氏 名 〇 〇 〇 〇

〇△党
代表者
之印

戸籍どおりの場合は必要ありません。

令和8年1月18日

都城市議会議員選挙
選挙長 畑中 和行 宛て

都城市議会議員選挙

候補者 都 城 太 郎

署名又は
記名押印

通称認定申請書

令和8年1月25日執行の都城市議会議員選挙において、公職選挙法施行令第89条第5項において準用する第88条第8項の規定により下記の呼称を、立候補届出の告示等に記載され、または使用されることを認定されたく申請します。

記

ふりがな	みやこのじょう たろう
候補者	都 城 太 郎
ふりがな	たろう
呼 称	みやこのじょう 太 郎

(備考)

呼称の仮名書の
ふりがなは不要

この申請書を提出するときは、併せて当該呼称が戸籍簿に記載された氏名に代わるものとして、広く通用していることを証するに足りる資料を提示しなければならない。

常用漢字使用承諾書

令和８年１月２５日執行の都城市議会議員選挙において選挙長が行う諸告示及び通知については、候補者届に記載された文字のうち氏名を除いた常用漢字以外の漢字について、常用漢字を使用することを承諾します。

令和８年１月１８日

候補者 都 城 太 郎 署名又は
記名押印

都城市議会議員選挙
選挙長 畑中 和行 宛て

選挙立会人を立てない場合は必要ありません。
(選挙期日の3日前(1/22)が締め切り)

令和8年1月 日

都城市議会議員選挙
選挙長 畑中 和行 宛て

都城市議会議員選挙

党 派 無所属

選挙会の立会いです

候補者 都城 太郎

署名又は
記名押印

選挙立会人となるべき者の届出書

下記のとおり承諾を得て届出をします。

選 挙	令和8年1月25日執行 都城市議会議員選挙	
立 会 人 と な る べ き 者	住 所	宮崎県都城市甲斐元町〇〇〇〇番地
	氏 名	甲野 二郎 電話 〇〇-〇〇〇〇
	生年月日	大正・昭和・平成〇〇年〇〇月〇〇日
<p style="text-align: center;">承 諾 書</p> <p>令和8年1月25日執行の都城市議会議員選挙における選挙立会人となることを承諾します。</p> <p style="text-align: center;">告示日以降の日</p> <p>令和〇〇年〇〇月〇〇日</p> <p style="text-align: right;">住 所 宮崎県都城市甲斐元町〇〇〇〇番地</p> <p style="text-align: right;">氏 名 甲野 二郎</p> <p style="text-align: right;">署名又は 記名押印</p>		

(備考)

- 1 この届出がないときは選挙立会人になることができません。
- 2 選挙立会人は選挙人名簿に登録されている者に限ります。
- 3 当該選挙の候補者は選挙立会人になることができません。

選挙事務所を設置した場合、または異動した場合、直ちに提出してください。

令和8年1月

日

告示日以降

都城市選挙管理委員会

委員長 中邑 順一郎 宛て

候補者氏名 都城太郎

署名又は
記名押印

選挙事務所設置~~（異動）~~届

下記のとおり選挙事務所を設置~~（異動）~~したので届出ます。

選挙	令和8年1月25日執行 都城市議会議員選挙
候補者氏名	都城太郎
旧事務所所在地 (設置届の場合は記入不要)	
新事務所所在地	都城市姫城町〇〇街区〇〇号 電話 〇〇-〇〇〇〇
設置 （異動） 年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
連絡責任者	丁野四男 電話 〇〇-〇〇〇〇

告示日以降

(備考)

- 1 推薦届出者が届出るときは、候補者の承諾書を添付すること。
- 2 推薦届出者が2人以上あるときは、その代表者証明書を添付すること。

この届出に記載した運動員等へのみ
報酬を支払うことができます。

令和8年1月 日

告示日以降

選挙運動員等届出書

都城市選挙管理委員会
委員長 中邑 順一郎 宛て

都城市議会議員選挙

候補者 都 城 太 郎

署名又は
記名押印

公職選挙法第197条の2第2項の規定により報酬を支給する者を、次のとおり届出ます。

記

氏 名	住 所	年 齢	性 別	使用する者の別	使用する期間	備考
〇〇 〇〇	都城市〇〇町 〇〇〇〇番地	〇〇	〇	事 務 員	〇月〇日から 〇月〇日まで	
〇〇 〇〇	都城市〇〇町 〇〇〇〇番地	〇〇	〇	車上運動員	〇月〇日から 〇月〇日まで	
〇〇 〇〇	都城市〇〇町 〇〇〇〇番地	〇〇	〇	手話通訳者	〇月〇日から 〇月〇日まで	
・ ・	・ ・			・ ・	月 日から 月 日まで	
・	・			・	月 日から 月 日まで	
	1日につき、9人の範囲内。また、告示期間を通じて延べ45人まで、異なる者を届け出できます。				月 日から 月 日まで	
					月 日から 月 日まで	
					月 日から 月 日まで	
					月 日から 月 日まで	

(備考)

- 「使用する者の別」の欄には、選挙運動のために使用する事務員にあつては「事務員」と、専ら公職選挙法第141条第1項の規定により選挙運動のために使用される自動車又は船舶の上における選挙運動のために使用する者にあつては「車上運動員」と、専ら手話通訳のために使用する者にあつては「手話通訳者」と記載してください。
- 既に届出た人の使用期間中に、その人に代えて他の人を届出の場合には、既に届出た人の氏名を「備考」欄に記載してください。

公営施設を利用する場合、開催日の
2日前までに提出してください。

個人演説会開催申出書

令和8年1月 日

告示日以降

都城市選挙管理委員会
委員長 中邑 順一郎 宛て

住 所 都城市姫城町〇〇街区〇〇号

都城市議会議員選挙

候補者氏名 都城 太郎

署名又は
記名押印

連絡先（電話） 〇〇-〇〇〇〇

公職選挙法第163条の規定により、下記のとおり公営施設を使用して個人演説会を開催
したいので申し出ます。

記

開催日時	午前 〇〇月〇〇日 〇〇時から 〇〇時まで 午後 午後
施設の名称	〇〇地区体育館
施設の所在地	都城市〇〇町〇〇〇〇番地
候補者の氏名	都城 太郎

出納責任者を選任した場合、
直ちに提出してください。

令和8年1月18日

都城市選挙管理委員会
委員長 中邑 順一郎 宛て

選任者

氏名 都 城 太 郎

署名又は
記名押印

出納責任者選任~~(異動)~~届

下記のとおり出納責任者を選任~~(異動)~~したので届出ます。

選 挙	令和8年1月25日執行 都城市議会議員選挙	
出 納 責 任 者	氏 名	乙 野 三 郎 電話 〇〇-〇〇〇〇〇
	住 所	都城市〇〇町〇〇〇〇番地
	職 業	無 職
	生年月日	大正・昭和・平成〇〇年〇〇月〇〇日
	選任 (異動) 年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日 告示日以降の日
候 補 者 氏 名		都 城 太 郎

(備考)

- 1 推薦届出者が届出るときは、候補者の承諾書を添付すること。
- 2 推薦届出者が2人以上あるときは、その代表者証明書を添付すること。

出納責任者の職務を代行する場合のみ提出

令和〇〇年〇〇月〇〇日

都城市選挙管理委員会
委員長 中邑 順一郎 宛て

選任者

氏名 都 城 太 郎 署名又は
記名押印

出納責任者職務代行開始~~(終了)~~届

下記のとおり出納責任者の職務代行を開始~~(終了)~~したので届出ます。

選 挙	令和8年1月25日執行 都城市議会議員選挙		
出 納 責 任 者 氏 名	乙 野 三 郎		
職 務 代 行 者	氏 名	都 城 太 郎	
	住 所	都城市姫城町〇〇街区〇〇号 電話 〇〇-〇〇〇〇	
	生 年 月 日	大正・昭和・平成〇〇年〇〇月〇〇日	
	職 業	〇〇株式会社 社長	
職 務 代 行 (終了) の 理 由		〇〇〇〇	
職務代行開始 (終了) 年月日		令和〇〇年〇〇月〇〇日	

(備考)

- 1 推薦届出者が届出るときは、候補者の承諾書を添付すること。
- 2 推薦届出者が2人以上あるときは、その代表者証明書を添付すること。

出納責任者の支出することができる金額の最高額の協定

公職選挙法第180条第2項の規定により、令和8年1月25日執行の都城市議会議員選挙における候補者（都城 太郎）の出納責任者（乙野 三郎）が支出することができる最高額は、次のとおりとする。

法定制限額は、告示日にお知らせしますので、立候補届出の際に記入してください。必ず持参すること。

金 _____ 円也

令和8年1月18日

選任者 都 城 太 郎

署名又は
記名押印

出納責任者 乙 野 三 郎

署名又は
記名押印

選挙運動費用収支報告書

1 令和8年1月25日執行 都城市議会議員選挙

2 公職の候補者 住 所 都城市姫城町〇〇街区〇〇号

氏 名 都城 太郎

3 〇〇 月 〇〇 日から
〇〇 月 〇〇 日まで (第 1 回分)

4 収入の部

月 日	金額又は見積額	種 別	寄 附 を し た 者			金銭以外の寄附 及びその他の収入 の見積の根拠	備 考
			住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
〇月〇日	円 1,000,000	その他の収入					自己資金
〇月〇日	500,000	〃					借入金
〇月〇日	200,000	寄附金	都城市〇〇町△△番地	都城 次郎	自営業		
〇月〇日	50,000	〃	都城市〇〇町△△番地	都城 花子	無職	無償労務従事5日分	1日につき 10,000 円

無償労務提供の場合は、時価に見積もった
額を収入(寄付)及び支出に計上すること

4 収入の部

計	寄 附	250,000					
	その他の 収 入	1,500,000					
	計	1,750,000					
前 回 計	寄 附						
	その他の 収 入						
	計						
総 額	寄 附	250,000					
	その他の 収 入	1,500,000					
	総計	1,750,000					
参 考		公費負担相当額 587,000 円 (内訳) ポスター作成費 553,480 円、ビラ作成費 33,520 円					

5 支出の部

(1) 人件費

月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金 銭 以 外 の 支 出 の 見 積 の 根 拠	備 考
				住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
○月○日	円 50,000	選挙運動	選挙労務者報酬	都城市○○町△△番地	都城 花子	無職	無償労務従事 5日分	1日につき 10,000円
○月○日	105,000	〃	選挙事務員報酬	都城市○○町△△番地	○○ △△	農業		7日分
○月○日	105,000	〃	選挙事務員報酬	都城市○○町△△番地	○○ △△	学生		7日分
○月○日	140,000	〃	車上運動員報酬	都城市○○町△△番地	○○ △△	会社員		7日分
○月○日	140,000	〃	車上運動員報酬	都城市○○町△△番地	○○ △△	自営業		7日分
計	540,000			運転手への報酬は計上しない。				

(2) 家屋費

○月○日	円 50,000	立候補準備	電話架設料	都城市○○町△△番地	NTT			
○月○日	180,000	選挙運動	選挙事務所借上料	都城市○○町△△番地	○○不動産	不動産業		
○月○日	6,000	選挙運動	会場使用料	都城市○○町△△番地	総合文化ホール			
計	236,000			公営施設使用の個人演説会は、自己負担となった金額を計上。公費負担分は計上しないこと				

(3) 通信費

月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金 銭 以 外 の 支 出 の 見 積 額 の 根 拠	備 考
				住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
○月○日	円 4,000	立候補準備	郵便切手	都城市○○町△△番地	○○郵便局			
○月○日	50,000	選挙運動	電話料	都城市○○町△△番地	西日本電信電話㈱			
計	54,000							

選挙運動用通常葉書の郵便料は計上しない。

(4) 交通費

○月○日	3,500	選挙運動	ガソリン代	都城市○○町△△番地	○○石油			
○月○日	5,500	選挙運動	ガソリン代	都城市○○町△△番地	△△石油			
計	9,000							

選挙運動用自動車の借上料、燃料代は計上しない。

(5) 印刷費

○月○日	600,600	立候補準備	選挙運動用ポスター印刷	都城市○○町△△番地	○○印刷	印刷業		うち公費負担 : 553,480 円
○月○日	100,000	立候補準備	選挙運動用はがき印刷	都城市○○町△△番地	△△印刷	印刷業		
○月○日	34,000	立候補準備	選挙運動用ビラ印刷	都城市○○町△△番地	□□印刷	印刷業		うち公費負担 : 33,520 円
計	734,600							

(6) 広告費

○月○日	100,000	立候補準備	選挙事務所看板代	都城市○○町△△番地	○○看板	看板業		
○月○日	150,000	〃	選挙運動用自動車看板代	〃	〃	〃		
○月○日	5,000	〃	拡声機借上料	都城市○○町△△番地	○○電気	電気工事		
計	255,000							

(7) 文具費

月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金 銭 以 外 の 支 出 の 見 積 額 の 根 拠	備 考
				住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
○月○日	円 5,000	立候補準備	事務用品	都城市○○町△△番地	○○文具店	文具店		
○月○日	6,000	選挙運動	複写機使用料	都城市○○町△△番地	○○商店			
計	11,000							

(8) 食糧費

○月○日	5,000	選挙運動	茶菓代	都城市○○町△△番地	○○菓子店	小売業		
○月○日	7,500	〃	弁当代	都城市○○町△△番地	○○食堂	飲食業		1,500 円 ×5 人分
計	12,500							

(9) 宿泊費

○月○日	16,000	選挙運動	宿泊費	都城市○○町△△番地	○○旅館	旅館業		8,000 円× 2 人
計	16,000							

(10) 雑費

○月○日	3,000	選挙運動	ガス代	都城市○○町△△番地	○○プロパン	小売業		
計	3,000							

5 支出の部

計	立候補準備の ための支出	1,048,600							
	選挙運動の ための支出	822,500							
	計	1,871,100							
前 回 計	立候補準備の ための支出								
	選挙運動の ための支出								
	計								
総 額	立候補準備の ための支出	1,048,600							
	選挙運動の ための支出	822,500							
	総 計	1,871,100							
支出のうち 公費負担額		項目	単価 (A)		枚数 (B)		金額 (A) × (B) = (C)		
		ポスターの作成	1,370 円		404 枚		553,480 円		
		ビラ作成	8 円 38 銭		4,000 枚		33,520 円		
		計					587,000 円		

領収書等を徴し難い事情があった支出の明細書

支出の月日	支出の金額（円）	区 分	支出の目的	領収書その他の支出を証すべき書面を徴し難かった事由
○月○日	20,000	選挙運動	人件費	労務の無償提供のため
○月○日	50,000	立候補準備	事務所借料	事務所の無償提供のため
○月○日	1,400	立候補準備	電車賃	領収書の発行をしないため

1 令和8年1月25日執行 都城市議会議員選挙

2 公職の候補者 住 所 都城市姫城町○○街区○○号

氏 名 都 城 太 郎

3 出納責任者 住 所 都城市○○町○○○○番地

氏 名 乙 野 三 郎

備考

- 「区分」の欄には、立候補準備のために要した費用及び選挙運動のために支出した費用の区別を明記するものとする。
- 「支出の目的」の欄は、会計帳簿の様式の支出簿の備考中6の例により記載するものとする。

選挙運動用自動車を借上げ、公費負担で支払う場合は、必ず有償契約を締結してください。

車輛賃貸借契約書 (レンタル)

都城市議会議員選挙候補者 都 城 太 郎 (以下「甲」という。)
と 〇〇レンタカー株式会社 代表取締役 〇〇〇〇 (以下「乙」という。) は、選挙運動のために使用する車輛の賃貸借について、次のとおり契約を締結する。

1 使用目的

甲は、乙の車輛を公職選挙法第 141 条に基づく選挙運動のため使用する。

2 車種及び登録番号 車 種 トヨサン カラーロ
登録番号 宮崎 500 わ 2345

3 台数 1 台

4 使用期間 令和 8 年 ● 月 ● 日から 令和 8 年 ● 月 ● 日まで

公費負担限度額
16,100 円

5 契約金額 〇〇,〇〇〇 円 (内訳 1 日 〇〇〇 円 × 7 日間)

6 使用上の義務等

甲は、法令に従い、本件車輛の運行義務を負うことはもちろん、乙の定める約款に従う義務を負う。

7 請求及び支払

乙は、この契約に基づく契約金額については、都城市議会議員及び都城市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例に基づき、都城市に対して請求するものとし、甲は、これに必要な手続を遅滞なく行わなければならない。

なお、都城市に請求する金額が契約金額に満たないときは、甲は、乙に対し不足額を速やかに支払うものとする。ただし、甲が公職選挙法第 93 条 (供託物の没収) の規定に該当した場合は、乙は、都城市に対して契約金額の請求ができない。この場合、甲は、乙に対して契約金額を支払うものとする。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

日付は契約日

甲 都城市議会議員選挙候補者

住 所 都城市姫城町〇〇街区〇〇号

氏 名 都城 太郎 ⑩

乙 住 所 都城市〇〇町〇〇号〇〇番地

名 称 〇〇レンタカー株式会社

氏名又は

代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 ⑩

一般運送契約をした場合（ハイヤー・タクシー）

運送契約書
（ハイヤー・タクシー等）

印紙及び割印

収入印紙

100 万以下
200 円 割印

都城市議会議員選挙候補者 都 城 太 郎（以下「甲」という。）と
〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇（以下「乙」という。）は、選挙運動のために運送する車
輈について、次のとおり契約を締結する。

1 使用目的

甲は、乙の車輈を公職選挙法第 141 条に基づく選挙運動のため使用する。

2 車種及び登録番号 車 種 トヨサン カラーロ
登録番号 宮崎 500 は 2345

3 台数 1 台

4 使用期間 令和 8 年 ● 月 ● 日から 令和 8 年 ● 月 ● 日まで

公費負担限度額
64,500 円

5 契約金額 〇〇,〇〇〇 円（内訳 1 日 〇〇〇 円 × 7 日間）

6 使用上の義務等

甲は、法令に従い、本件車輈の運行義務を負うことはもちろん、乙の定める約款に従
う義務を負う。

7 請求及び支払

乙は、この契約に基づく契約金額については、都城市議会議員及び都城市長の選挙に
おける選挙運動の公営に関する条例に基づき、都城市に対して請求するものとし、甲は、
これに必要な手続を遅滞なく行わなければならない。

なお、都城市に請求する金額が契約金額に満たないときは、甲は、乙に対し不足額を
速やかに支払うものとする。ただし、甲が公職選挙法第 93 条（供託物の没収）の規定に
該当した場合は、乙は、都城市に対して契約金額の請求ができない。この場合、甲は、
乙に対して契約金額を支払うものとする。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

日付は契約日

甲 都城市議会議員選挙候補者

住 所 都城市姫城町〇〇街区〇〇号

氏 名 都城 太郎 ⑩

乙 住 所 都城市〇〇町〇〇号〇〇番地

名 称 〇〇株式会社

氏名又は

代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 ⑩

複数の者と契約する場合は、各々と契約書を作成してください。

自動車運転手雇用契約書

収入印紙

100 万以下

割印

200 円

印紙及び割印

都城市議会議員選挙候補者 都 城 太 郎 (以下「甲」という。) と
〇〇 〇〇 (以下「乙」という。) は、甲が使用する公職選挙法第 141 条に定める選
挙運動用自動車の運転について、次のとおり契約を締結する。

- 1 運転する期間 令和 8 年 ● 月 ● 日から令和 8 年 ● 月 ● 日まで
7 日間、原則として毎日 8 時 00 分から 20 時 00 分まで
- 2 契約金額 〇〇,〇〇〇 円 (1 日につき 〇〇〇 円)
- 3 運転する自動車の登録 (車輜) 番号 宮崎 500 わ 2345
- 4 請求及び支払

公費負担限度額
12,500 円

乙は、この契約に基づく契約金額については、都城市議会議員及び都城市長の選挙に
おける選挙運動の公営に関する条例に基づき、都城市に対して請求するものとし、甲は、
これに必要な手続を遅滞なく行わなければならない。

なお、都城市に請求する金額が契約金額に満たないときは、甲は、乙に対し不足額を
速やかに支払うものとする。ただし、甲が公職選挙法第 93 条 (供託物の没収) の規定に
該当した場合は、乙は、都城市に対して契約金額の請求ができない。この場合、甲は、
乙に対して契約金額を支払うものとする。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

日付は契約日

甲 都城市議会議員選挙候補者

住 所 都城市姫城町〇〇街区〇〇号

氏 名 都城 太郎 (印)

乙 住 所 都城市〇〇町〇〇号〇〇番地

氏名又は

代表者氏名 〇〇 〇〇 (印)

選挙運動用自動車燃料供給契約書

収入印紙

100 万以下

200 円

割印

印紙及び割印

都城市議会議員選挙候補者 都 城 太 郎 (以下「甲」という。) と
有限会社〇〇石油 代表取締役 〇〇 〇〇 (以下「乙」という。) は、選挙運動用自動車の
燃料供給について次のとおり契約を締結する。

告示日から投票日前日まで

- 1 供給する期間 令和 8 年 ● 月 ● 日から令和 8 年 ● 月 ● 日まで
- 2 供給場所 所在地 都城市〇〇町〇〇号〇〇番地
名称 有限会社〇〇石油
- 3 供給を受ける自動車の登録(車輛)番号 宮崎500わ2345
- 4 金 額 単価1ℓ当り 〇〇〇 円(税込)とし、期間中の供給量に単価を乗
じた金額とする。
- 5 請求及び支払

乙は、この契約に基づく契約金額については、都城市議会議員及び都城市長の選挙に
おける選挙運動の公営に関する条例に基づき都城市に対して請求するものとし、甲は、
これに必要な手続を遅滞なく行わなければならない。

なお、都城市に請求する金額が、契約金額に満たないときは、甲は、乙に対し不足額
を速やかに支払うものとする。ただし、甲が公職選挙法第93条(供託物の没収)の規定
に該当した場合は、乙は、都城市に対して契約金額の請求ができない。この場合、甲は、
乙に対して契約金額を支払うものとする。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

日付は契約日

甲 都城市議会議員選挙候補者
住 所 都城市姫城町〇〇街区〇〇号

氏 名 都城 太郎 ⑤

乙 住 所 都城市〇〇町〇〇号〇〇番地

名 称 有限会社〇〇石油

氏名又は

代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 ⑤

選挙運動用自動車の使用の契約届出書

令和8年1月18日

都城市選挙管理委員会委員長 宛て

令和8年1月25日執行

都城市議会議員選挙

候補者氏名 都 城 太 郎

署名又は
記名押印

ハイヤー・
タクシーを
利用する場合

とおり選挙運動用自動車の使用の契約を締結したので、届け出ます。

記

1 一般乗用旅客自動車運送事業者との契約による場合

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称 及び法人にあってはその代表 者の氏名並びに住所	契 約 内 容		備考
		運送契約期間	運送契約金額（円）	
			契約書と同一の内容を記載 すること	

レンタカー等を
利用する場合

1に掲げる場合以外の場合

項目 区分	契約年月日	契約の相手方の氏名又は名 称及び法人にあってはその 代表者の氏名並びに住所	契 約 内 容		備考
			期間等	契約金額(円)	
自動車の 借入	令和8年0月0日	都城市〇〇町〇〇号〇〇番地 〇〇レンタカー(株) 代表取締役 〇〇 〇〇	令和8年〇月〇日～ 〇月〇日	〇〇〇円	
運転手の 雇用	令和8年0月0日	都城市〇〇町〇〇号〇〇番地 □□ □□	令和8年〇月〇日～ 〇月〇日	〇〇〇円	
	令和8年0月0日	都城市〇〇町〇〇号〇〇番地 △△ △△	令和8年〇月〇日～ 〇月〇日	〇〇〇円	
	令和8年0月0日	都城市〇〇町〇〇号〇〇番地 □□ △△	令和8年〇月〇日～ 〇月〇日	〇〇〇円	
燃料代	令和8年0月0日	都城市〇〇町〇〇号〇〇番地 (有) 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	宮崎500わ2345	〇〇〇円	10当たり 〇〇円 (税込)
			車両番号を記入 すること	単価契約の場合は契約見 込額を記入すること	

(注)

- 1 契約届出書には、契約書の写しを添付してください。
- 2 2の「契約内容」欄の「期間等」には、「自動車の借入れ」にあっては借入期間を、「運転手の雇用」にあっては雇用期間を、「燃料代」にあっては燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号を記載してください。
- 3 燃料代について単価契約を締結した場合は、「備考」に契約単価を記載してください。
(なお、2の「契約内容」の「契約金額」に契約の見込額を記載して差し支えありません。)

この証明書は、運送業者等へ提出してください。

様式第 10 号（第 5 条関係）

選挙運動用自動車使用証明書（自動車）

日付は告示日以降で

令和 8 年 1 月 日

令和 8 年 1 月 2 5 日執行

都城市議会議員選挙

候補者氏名 都 城 太 郎

署名又は
記名押印

下記のとおり選挙運動用自動車を使用したものであることを証明します。

記

該当する方に○印

運送等契約区分（該当する 方の番号に○をしてくだ さい）	1 一般乗用旅客自動車運 送事業者との運送契約に よる場合	② 左に掲げる契約以 外の場合	
運送事業者等の氏名又は名 称及び法人にあってはその 代表者の氏名並びに住所	都城市〇〇町〇〇号〇〇番地 〇〇レンタカー株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇		
車種及び自動車登録番号	運送等年月日	運送等金額(円)	備 考
トヨサン カラーロ 宮崎 500 わ 23-45	令和 8 年 1 月 1 8 日～ 1 月 2 4 日	〇〇〇円	1 日あたり 〇〇〇円

（注）

- この証明書は、使用の実績に基づいて、運送事業者等ごとに作成し、候補者から運送事業者等に提出してください。
- 運送事業者等が都城市に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合は、運送事業者等は、都城市に支払を請求することはできません。
- 公費負担の限度額は、選挙運動用自動車 1 台につき 1 日当たり次の金額までです。
 - 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約による場合 64,500 円
 - (1) 以外の場合 16,100 円
- 同一の日において一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約及びそれ以外の契約のいずれも締結した場合は、候補者の指定する一の契約以外は、公費負担の対象となりませんので、当該契約についてのみ記載してください。
- 同一の日において一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約又はそれ以外の契約により 2 台以上の選挙運動用自動車を使用される場合、候補者の指定する 1 台以外は、公費負担の対象となりませんので、当該車両についてのみ記載してください。
- 5 の場合は候補者の指定した契約以外の契約について、6 の場合は候補者の指定した選挙運動用自動車以外の選挙運動用自動車については、都城市に支払を請求することはできません。

この証明書は、燃料供給業者へ提出してください。

様式第 11 号（第 5 条関係）

日付は告示日以降で

選挙運動用自動車使用証明書（燃料）

令和 8 年 1 月 日

令和 8 年 1 月 2 5 日執行

都城市議会議員選挙

候補者氏名 都 城 太 郎

署名又は
記名押印

下記のとおり燃料を使用したものであることを証明します。

記

燃料供給業者の氏名又は名称及び法人にあってはその代表者の氏名並びに住所		有限会社〇〇石油 代表取締役 〇〇 〇〇 都城市〇〇町〇〇号〇〇番地		
燃料供給年月日	燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号	燃料供給量 (ℓ)	燃料供給金額 (円)	備 考
令和 8 年 1 月 18 日	宮崎 5 0 0 わ 2 3 4 5	30ℓ	〇〇円	1ℓ 当り 〇〇円
令和 8 年 1 月 22 日	//	40ℓ	〇〇円	//
令和 8 年 1 月 24 日	//	30ℓ	〇〇円	//

供給日は必ず告示日から投票期日の前日の間までです。

(注)

- この証明書は、使用の実績に基づいて燃料供給業者ごとに作成し、給油伝表（燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和 45 年運輸省令第 7 号）第 13 条第 1 項第 4 号に規定する 4 けた以下のアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものをいう。以下同じ。）の写しを添えて、候補者から燃料供給業者に提出してください。
- 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号」には、契約届出書に記載された選挙運動用自動車の自動車登録番号を記載してください。
- 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号」、「燃料供給量」及び「燃料供給金額」は、燃料の供給を受けた日ごとに記載してください。
- 燃料供給業者が都城市に支払を請求するときは、この証明書及び給油伝票の写しを請求書に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合は、燃料供給業者は、都城市に支払を請求することはできません。
- 公費負担の限度額は、候補者から燃料供給業者に提出された確認書に記載された金額までです。

この証明書は、運転手へ提出してください。

様式第 12 号(第 5 条関係)

選挙運動用自動車使用証明書(運転手)

日付は告示日以降で

令和 8 年 1 月 日

令和 8 年 1 月 2 5 日執行

都城市議会議員選挙

候補者氏名 都 城 太 郎

署名又は
記名押印

下記のとおり運転手を使用したものであることを証明します。

記

運転手の氏名及び住所	〇〇 〇〇 都城市〇〇町〇〇号〇〇番地	
雇用年月日	報酬の額(円)	備 考
令和 8 年●月●日～ ●月●日	1 日あたり 〇〇〇円 計 〇〇〇円	●月●日～●月●日 各 1 台
この証明書は、運転手ごとに作成ください。 運転手が 2 人以上いる場合はその人数分作成してください。		

(注)

- この証明書は、使用の実績に基づいて、運転手ごとに作成し、候補者から運転手に提出してください。
- 「備考」には、選挙運動期間中に使用した選挙運動用自動車の台数を使用した日ごとに記載してください。
- 運転手が都城市に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、運転手は、都城市に支払を請求することはできません。
- 公費負担の限度額は、選挙運動用自動車 1 台につき 1 日を通じて 12,500 円までです。
- 同一の日において 2 人以上の選挙運動用自動車の運転手が雇用された場合は、候補者の指定する 1 人以外は、公費負担の対象となりませんので、当該運転手についてのみ記載してください。
- 候補者の指定した運転手以外の運転手は、都城市に支払を請求することはできません。

自動車燃料代確認申請書

日付は告示日以降、
購入金額が確定した日

令和8年1月 日

都城市選挙管理委員会委員長 宛て

令和8年1月25日執行

都城市議会議員選挙

候補者氏名 都 城 太 郎

署名又は
記名押印

自動車燃料代について、都城市議会議員及び都城市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例第4条第2号イの規定による確認を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

実際に契約した日を記入

- 1 契約年月日 令和〇〇年〇〇月〇〇日
- 2 契約の相手方の氏名又は名称及び法人にあってはその代表者の氏名並びに住所
- ① 住 所 都城市〇〇町〇〇号〇〇番地
- ② 名 称 有限会社〇〇石油
- ③ 氏名又は代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇
- 3 燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号 宮崎500わ2345
- 4 確認申請金額 20,000 円

公費負担額の限度額は、
選挙運動期間中を通じ
合計53,900円です。

区 分	購入金額(円)	左のうち確認済又は 確認申請済金額(円)
前回までの累計金額 (a)	0 円	0 円
今回の購入金額 (b)	20,000 円	20,000 円
燃料代計 (a) + (b)	20,000 円	20,000 円

(注)

- この申請書は、燃料供給業者ごとに候補者から都城市選挙管理委員会に提出してください。
- この申請書は、選挙運動用自動車の燃料代について公費負担の対象となるものの確認を受けるためのものです。
- 「燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号」には、契約届出書に記載された選挙運動用自動車の自動車登録番号を記載してください。
- 「前回までの累積金額」には、他の燃料供給業者から購入した金額も含めて記載してください。

この確認書は、候補者からの申請を受けて、市選管が発行し、候補者へお渡しします。候補者は、燃料供給業者に渡してください。
※この確認書は、燃料供給業者が市へ請求する際に必要となります。

様式第 7 号（第 3 条関係）

自動車燃料代確認書

都城市議会議員及び都城市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例第 4 条第 2 号イの規定に基づき、下記の自動車燃料代は、同号イに定める金額の範囲内のものであることを確認する。

令和 8 年 1 月 日

都城市選挙管理委員会委員長 中邑 順一郎 ㊞

記

- 1 令和 8 年 1 月 2 5 日執行 都城市議会議員選挙
- 2 候補者の氏名 _____
- 3 燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号 _____
- 4 確認金額 _____ 円

（注）

- 1 この確認書は、燃料代について確認を受けた候補者から燃料供給業者に提出してください。
- 2 この確認書を受領した燃料供給業者が公費の支払を請求する場合は、請求書に選挙運動用自動車使用証明書(燃料)及び当該確認書を添付してください。なお、公費の支払を請求できるのは、この確認書に記載された選挙運動用自動車への燃料の供給に限られています。
- 3 この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合は、燃料供給業者は、都城市に支払を請求することはできません。

この請求書の様式は自動車、運転手、燃料ともに共通です。

様式第 15 号（第 6 条関係）

請 求 書
(選挙運動用自動車の使用)

請求の日付は空欄で
お願いします。

令和 年 月 日

都城市長 宛て

住 所 都城市〇〇町〇〇号〇〇番地
氏名又は名称 〇〇レンタカー株式会社
(法人にあっては
その代表者の氏
名も記入) 代表取締役 〇〇 〇〇



都城市議会議員及び都城市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例第 4 条の規定により、次の金額の支払を請求します。

※請求書の印鑑は、法人の場合は代表者印（二重丸印等）を、代表者印がない場合は会社の角印と代表者の個人印を、個人の場合は代表者の個人印を押印してください。

記

- 1 請求金額 金 〇〇〇,〇〇〇 円
- 2 内訳 別紙請求内訳書のとおり
- 3 令和 8 年 1 月 2 5 日執行 都城市議会議員選挙
- 4 候補者の氏名 都 城 太 郎
- 5 金融機関名、預金種別、口座番号及び口座名義人

金融機関名	〇〇〇〇	本店・支店名	〇〇〇〇
預金種別	1 普通 2 当座	口座番号	〇〇〇〇
(フリガナ) 口座名義人	〇〇レンタカー株式会社		

(注)

- 1 この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書(燃料代の請求の場合には、この他に自動車燃料代確認書及び給油伝票(燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則(昭和 45 年運輸省令第 7 号)第 13 条第 1 項第 4 号に規定する 4 けた以下のアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものをいう。)の写し)とともに選挙の期日後速やかに提出してください。
- 2 候補者が供託物を没収された場合には、都城市に支払を請求することはできません。
- 3 燃料代の請求は、契約届出書に記載された選挙運動用自動車に供給したもので、自動車燃料代確認書に記載された「確認金額」の範囲内に限られます。

(別紙1)

請求内訳書【自動車の借入れ（レンタル方式）】
 （一般乗用旅客自動車運送事業者以外の者との運送契約により自動車を使用した場合）

使用年月日	借 入 金 額 (イ)	基準限度額(ロ)	請求金額	備 考
令和8年1月18日	〇〇〇円 × 1台 = 〇〇〇円	16,100 円	〇〇〇円	
令和8年1月19日	〇〇〇円 × 1台 = 〇〇〇円	16,100 円	〇〇〇円	
令和8年1月20日	〇〇〇円 × 1台 = 〇〇〇円	16,100 円	〇〇〇円	
令和8年1月21日	〇〇〇円 × 1台 = 〇〇〇円	16,100 円	〇〇〇円	
令和8年1月22日	〇〇〇円 × 1台 = 〇〇〇円	16,100 円	〇〇〇円	
令和8年1月23日	〇〇〇円 × 1台 = 〇〇〇円	16,100 円	〇〇〇円	
令和8年1月24日	〇〇〇円 × 1台 = 〇〇〇円	16,100 円	〇〇〇円	
計			〇〇〇円	

(注)「請求金額」には、(イ)又は(ロ)のうち、いずれか少ない方の額を記載してください。

(別紙2)

請求内訳書【自動車の借入れ（ハイヤー・タクシー方式）】
 （一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約により自動車を使用した場合）

使用年月日	借 入 金 額 (イ)	基準限度額(ロ)	請求金額	備 考
令和8年1月18日	〇〇〇円 × 1台 = 〇〇〇円	64,500 円	〇〇〇円	
令和8年1月19日	〇〇〇円 × 1台 = 〇〇〇円	64,500 円	〇〇〇円	
令和8年1月20日	〇〇〇円 × 1台 = 〇〇〇円	64,500 円	〇〇〇円	
令和8年1月21日	〇〇〇円 × 1台 = 〇〇〇円	64,500 円	〇〇〇円	
令和8年1月22日	〇〇〇円 × 1台 = 〇〇〇円	64,500 円	〇〇〇円	
令和8年1月23日	〇〇〇円 × 1台 = 〇〇〇円	64,500 円	〇〇〇円	
令和8年1月24日	〇〇〇円 × 1台 = 〇〇〇円	64,500 円	〇〇〇円	
計			〇〇〇円	

(注)「請求金額」には、(イ)又は(ロ)のうち、いずれか少ない方の額を記載してください。

(別紙 3)

請求内訳書（燃料代）

（一般乗用旅客自動車運送事業者以外の者との契約により自動車を使用した場合）

(2) 燃料代

販売年月日	燃料の供給を受けた 選挙運動用自動車の 自動車登録番号	販 売 金 額 (イ)	基準限度額 (ロ)	請求金額	備 考
令和8年1月18日	宮崎500わ 2345	〇〇円 × 30ℓ = 〇〇〇円	円	円	
令和8年1月20日	宮崎500わ 2345	〇〇円 × 40ℓ = 〇〇〇円	円	円	
令和8年1月22日	宮崎500わ 2345	〇〇円 × 30ℓ = 〇〇〇円	円	円	
令和8年1月24日	宮崎500わ 2345	〇〇円 × 50ℓ = 〇〇〇円	円	円	
			円		
			円		
計		〇〇〇円	〇〇〇円	〇〇〇円	

確認書に記載された額の合計を記載してください。
公費負担限度額は
53,900 円

(イ) 又は (ロ)
の計のいずれか少
ない方の額を記載

- (注) 1 「基準限度額」の「計」には、確認書に記載された額の合計を記載してください。
- 2 「請求金額」には、(イ)又は(ロ)の「計」のうち、いずれか少ない方の額を記載してください。
- 3 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号」には、契約届出書に記載された選挙運動用自動車の自動車登録番号を記載してください。
- 4 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号」及び「(イ)」は、燃料の供給を受けた日ごとに記載してください。

(別紙 4)

請求内訳書（運転手）

（一般乗用旅客自動車運送事業者以外の者との契約により自動車を使用した場合）

(3) 運転手の雇用

雇用年月日	報 酬 (イ)	基準限度額(ロ)	請求金額	備 考
令和 8 年 1 月 1 8 日	〇〇〇円	12,500 円	〇〇〇円	
令和 8 年 1 月 1 9 日	〇〇〇円	12,500 円	〇〇〇円	
令和 8 年 1 月 2 0 日	〇	〇	〇〇〇円	
令和 8 年 1 月 2 1 日			〇〇〇円	
令和 8 年 1 月 2 2 日	〇〇〇円	12,500 円	〇〇〇円	
令和 8 年 1 月 2 3 日	〇〇〇円	12,500 円	〇〇〇円	
令和 8 年 1 月 2 4 日	〇〇〇円	12,500 円	〇〇〇円	
計			〇〇〇円	

この請求内訳書は、運転手ごとに作成ください。運転手が2人以上いる場合はその人数分作成してください。

(注)「請求金額」には、(イ)又は(ロ)のうち、いずれか少ない方の額を記載してください。

選挙運動用ポスター作成契約書

収入印紙
100 万以下
200 円 割印

印紙及び割印

都城市議会議員選挙候補者 都 城 太 郎 (以下「甲」という。) と 株式会社〇〇印刷 代表取締役 〇〇 〇〇 (以下「乙」という。)

は、印刷物の作成について次のとおり契約を締結する。

- 1 品 名 公職選挙法第 143 条に定めるポスター
- 2 数 量 404 枚
- 3 契 約 金 額 単価 〇〇〇 円 銭
- 4 納 入 期 限 令和〇〇年〇〇月〇〇日
- 5 請求及び支払

公費負担限度枚数は 404
枚(ポスター掲示場数)

公費負担限度額(単価)は
1,370 円

乙は、この契約に基づく契約金額については、都城市議会議員及び都城市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例に基づき都城市に対して請求するものとし、甲は、これに必要な手続を遅滞なく行わなければならない。

なお、都城市に請求する金額が、契約金額に満たないときは、甲は、乙に対し不足額を速やかに支払うものとする。ただし、甲が公職選挙法第 93 条(供託物の没収)の規定に該当した場合は、乙は、都城市に対して契約金額の請求ができない。この場合、甲は、乙に対して契約金額を支払うものとする。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

実際に契約した日を記入

甲 都城市議会議員選挙候補者
住 所 都城市姫城町〇〇街区〇〇号
氏 名 都城 太郎 ⑩

乙 住 所 都城市〇〇町〇〇号〇〇番地
名 称 株式会社 〇〇印刷
氏名又は
代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 ⑩

様式第2号の2（第2条関係）

ポスター作成仕様書

年 月 日

都 城 太 郎

宛て

候補者氏名

住所

氏名又は名称
(法人にあってはその
代表者の氏名も記入)

都城市〇〇号〇〇番地

株式会社〇〇印刷

代表取締役 〇〇〇〇



1 ポスターの仕様

作成契約枚数(イ)	規格・サイズ	紙質・厚さ	その他の仕様
404枚	297×417mm	〇〇・□□	シール付

2 内訳

項 目	数 量	単 価	金 額
企画費	1	〇〇〇〇円	〇〇〇〇円
デザイン費	1	〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇円
写真撮影費	2	〇〇〇〇円	〇〇〇〇円
印刷費	1	〇〇〇〇円	〇〇〇〇円
用紙代	404	〇〇〇円	〇〇〇〇〇円
諸経費	1	〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇円
		円	円
		円	円
		円	円
消費税			〇〇〇〇〇円
合 計			577,720 円(ロ)

3 ポスターの作成単価

作成金額(ロ)	÷	作成契約枚数(イ)	=	作成単価(ハ)
577,720 円		404 枚		1,430 円 銭

※作成金額には、上記2(ロ)の合計額を、作成契約枚数には、上記1(イ)の枚数を用いて作成単価(ハ)を算出し、円未満の端数がある場合は、銭の単位まで記入してください。

4 ポスター作成公費対象額

単 価	×	枚 数	=	作成公費対象額(二)
1,370 円 銭		404 枚		553,480 円

※単価には、上記3(ハ)の額が下記により算出した額(以下「基準限度額単価」という。)以下の場合はその額を、基準限度額単価を超える場合は、基準限度額単価を用いて作成公費対象額を算出してください。

$$\frac{316,250 \text{ 円} + (586 \text{ 円 } 88 \text{ 銭} \times \text{ポスター掲示場数}(404 \text{ 箇所}))}{\text{ポスター掲示場数}(404 \text{ 箇所})} = \text{基準限度額単価} \text{【1,370 円】}$$

※1円未満の端数切上げ

「作成単価」
(ハ)が基準限度
額単価を超えた
場合、「単価」は
基準限度額単価
を記入する。

備考

- このポスター作成仕様書は、契約締結時にポスター作成業者から候補者に提出し、候補者はポスター作成契約の届出時にこの写しを選挙管理委員会へ提出してください。
- 公費負担の対象となる経費は、上記4(二)の額(公営ポスター掲示場に掲示する選挙運動用ポスター枚数)のみに係る費用であり、その他の印刷物は公費負担の対象とはなりません。

ポスター作成契約届出書

日付は告示日

令和8年1月18日

都城市選挙管理委員会委員長 宛て

令和8年1月25日執行

都城市議会議員選挙

候補者氏名 都 城 太 郎

署名又は
記名押印

下記のとおりポスターの作成契約を締結したので届け出ます。

記

実際の契約内容を記載してください。

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び法人にあってはその代表者の氏名並びに住所	契 約 内 容		備 考
		作成枚数(枚)	作成金額(円)	
令和0年0月0日	都城市〇〇町〇〇号〇〇番地 株式会社 〇〇印刷 代表取締役 〇〇 〇〇	404 枚	〇〇〇〇円	1枚 〇〇円 (税込)

公費負担限度は
枚数：404 枚
金額：553,480 円です。

公費負担限度額(単価)
は1枚1,370 円です。

(注) 契約届出書には、契約書の写しを添付してください。

ポスター作成枚数確認申請書

日付は告示日

令和8年1月18日

都城市選挙管理委員会委員長 宛て

令和8年1月25日執行

都城市議会議員選挙

候補者氏名 都 城 太 郎

署名又は
記名押印

ポスター作成枚数について、都城市議会議員及び都城市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例第9条の規定による確認を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

日付は契約日

- 1 契約年月日 令和〇〇年〇〇月〇〇日
- 2 契約の相手方の氏名又は名称及び法人にあってはその代表者の氏名並びに住所
- ① 住 所 都城市〇〇町〇〇号〇〇番地
- ② 名 称 株式会社 〇〇印刷
- ③ 氏名又は代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

- 3 確認申請枚数 404 枚

公費負担限度枚数は
揭示場数(404)

区 分	作 成 枚 数(枚)	左のうち確認済又は 確認申請済枚数(枚)
前回までの累計枚数 (a)	0 枚	0 枚
今回の購入枚数 (b)	404 枚	404 枚
枚数計 (a)+(b)	404 枚	404 枚

(注)

- 1 この申請書は、ポスター作成業者ごとに候補者から、都城市選挙管理委員会に提出してください。
- 2 この申請書は、ポスター作成枚数について公費負担の対象となるものの確認を受けるためのものです。
- 3 「前回までの累計枚数」には、他のポスター作成業者によって作成された枚数も含めて記載してください。

この確認書は、候補者からの申請を受けて、市選管が発行し、候補者へお渡しします。候補者は、ポスター作成業者に渡してください。
※この確認書は、業者が市へ請求する際に必要となります。

様式第 8 号（第 3 条関係）

ポスター作成枚数確認書

都城市議会議員及び都城市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例第 9 条の規定に基づき、下記のポスター作成枚数が同条に定める枚数の範囲内のものであることを確認する。

令和 8 年 1 月 日

都城市選挙管理委員会委員長 中邑 順一郎 ⑩

記

- 1 令和 8 年 1 月 2 5 日執行 都城市議会議員選挙
- 2 候補者の氏名_____
- 3 確 認 枚 数_____枚

（注）

- 1 この確認書は、ポスター作成枚数について確認を受けた候補者からポスター作成業者に提出してください。
- 2 この確認書を受領したポスター作成業者が公費の支払を請求する場合は、請求書にポスター作成証明書及び当該確認書を添付してください。
- 3 この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合は、ポスター作成業者は、都城市に支払を請求することはできません。

ポスター作成証明書

日付は告示日以降

令和 8 年 1 月 日

令和 8 年 1 月 2 5 日執行
都城市議会議員選挙
候補者氏名 都 城 太 郎 署名又は
記名押印

下記のとおりポスターを作成したものであること証明します。

記

ポスター作成業者の氏名又は名称及び法人にあってはその代表者の氏名並びに住所	都城市〇〇町〇〇号〇〇番地 株式会社〇〇印刷 代表取締役 〇〇 〇〇
作 成 枚 数	404 枚
作 成 金 額	〇〇〇〇 円
当該選挙におけるポスター掲示場数	404 箇所

(注)

- この証明書は、作成の実績に基づいて、ポスター作成業者ごとに別々に作成し、候補者からポスター作成業者に提出してください。
- ポスター作成業者が都城市に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、ポスター作成業者は、都城市に支払を請求することはできません。
- 1 人の候補者を通じて公費負担の対象となる枚数及びそれぞれの契約に基づく公費負担の限度額は、次のとおりです。
 - 枚数 ポスター掲示場の数
 - 限度額

$$\frac{316,250 \text{ 円} + (586 \text{ 円 } 88 \text{ 銭} \times \text{ポスター掲示場数}(404 \text{ 箇所}))}{\text{ポスター掲示場数}(404 \text{ 箇所})} = \text{基準限度額単価} \text{【1,370 円】}$$

※ 1 円未満の端数切上げ

※基準限度額単価×ポスター作成枚数確認書で確認された作成枚数＝限度額

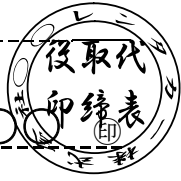
請 求 書
(ポスターの作成)

請求の日付は空欄
をお願いします。

令和 年 月 日

都城市長 宛て

住 所 都城市〇〇号〇〇番地
氏名又は名称 株式会社〇〇印刷
(法人にあって
はその代表者の
氏名も記入) 代表取締役 〇〇



都城市議会議員及び都城市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例第 9 条の規定により、次の金額の支払を請求します。

※請求書の印鑑は、法人の場合は二重丸印を、二重丸印がない場合は会社の角印と代表者の個人印を、個人の場合は代表者の個人印を押印して下さい。

記

- 1 請求金額 金 〇〇〇〇〇〇 円
- 2 内訳 別紙請求内訳書のとおり
- 3 令和 8 年 1 月 2 5 日執行 都城市議会議員選挙
- 4 候補者の氏名 都 城 太 郎
- 5 金融機関名、預金種別、口座番号及び口座名義人

金融機関名	〇〇〇〇	本店・支店名	〇〇〇〇
預金種別	1 普 通 2 当 座	口座番号	〇〇〇〇
(フリガナ)	(カブ) 〇〇インサツ		
口座名義人	株 〇〇印刷		

(注)

- 1 この請求書は、候補者から受領したポスター作成枚数確認書及びポスター作成証明書とともに、選挙の期日後速やかに提出してください。
- 2 候補者が供託物を没収された場合には、都城市に支払を請求することはできません。

(別紙5)

請求内訳書(ポスターの作成)

当該選挙 における ポスター 掲示場数	印 刷 金 額			基 準 限 度 額			請 求 金 額			備 考
	単価 (A)	枚数 (B)	金 額 (A) × (B) = (C)	単価 (D)	枚数 (E)	金 額 (D) × (E) = (F)	単価 (G)	枚数 (H)	金 額 (G) × (H) = (I)	
箇所 404	円 ○○○	枚 ○○○	円 ○○○○○○	円 1,370	枚 ○○○	<div>公費負担限度額 553,480 円</div> ○○○○○○	円 ○○○	枚 ○○○	円 ○○○○○○	
<div>(注) 3 公費負担限度枚数 404 枚</div>						<div>(注) 4</div>	<div>(注) 5</div>			

(注) 1 「ポスター掲示場数」の欄に、ポスター作成証明書の「該当選挙におけるポスター掲示場数」欄に記載されたポスター掲示場数を記載してください。

2 (D) 欄には、次により算出した額を記載してください。

$$\frac{316,250 \text{ 円} + (586 \text{ 円 } 88 \text{ 銭} \times \text{ポスター掲示場数}(404 \text{ 箇所}))}{\text{ポスター掲示場数}(404 \text{ 箇所})} = \text{基準限度額単価} \text{【1,370 円】}$$

※ 1 円未満の端数切上げ

3 (E) 欄には、ポスター作成枚数確認書により確認された作成枚数を記載してください。

4 (G) 欄には、(A) 欄と (D) 欄とを比較して少ない方の額を記載してください。

5 (H) 欄には、(B) 欄と (E) 欄とを比較して少ない方の枚数を記載してください。

選挙運動用ビラ作成契約書

収入印紙
100 万以下
200 円 割印

都城市議会議員選挙候補者 都城 太郎 (以下「甲」という。) と 株式会社〇〇印刷 代表取締役 〇〇 〇〇 (以下「乙」という。) は、印刷物の作成について次のとおり契約を締結する。

- 1 品 名 公職選挙法第 142 条に定めるビラ
- 2 数 量 4,000 枚
- 3 契 約 金 額 単価 〇 円 〇 銭
- 4 納 入 期 限 令和 8 年 ● 月 ● 日
- 5 請求及び支払

公費負担限度枚数は
4,000 枚

公費負担限度額(単価)は 8 円 38 銭

乙は、この契約に基づく契約金額については、都城市議会議員及び都城市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例に基づき都城市に対して請求するものとし、甲は、これに必要な手続を遅滞なく行わなければならない。

なお、都城市に請求する金額が、契約金額に満たないときは、甲は、乙に対し不足額を速やかに支払うものとする。ただし、甲が公職選挙法第 93 条（供託物の没収）の規定に該当した場合は、乙は、都城市に対して契約金額の請求ができない。この場合、甲は、乙に対して契約金額を支払うものとする。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

実際に契約した日を記入

甲 都城市議会議員選挙候補者

住 所 都城市〇〇町〇〇号〇〇番地

氏 名 都城 太郎

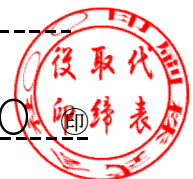


乙 住 所 都城市〇〇町〇〇号〇〇番地

名 称 株式会社〇〇印刷

氏名又は

代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇



日付は告示日

様式第3号（第2条関係）

令和8年1月18日

都城市選挙管理委員会委員長 宛て

令和8年1月25日執行

都城市議会議員選挙

候補者氏名 都 城 太 郎

署名又は
記名押印

ビラ作成契約届出書

次のとおりビラ作成の契約を締結したので届け出ます。

記

実際の契約内容を記載してください。

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称 及び住所並びに法人にあって はその代表者の氏名	契 約 内 容		備 考
		作成契約枚数	作成契約金額	
令和〇年〇月〇日	都城市〇〇町〇〇号〇〇番地 株式会社〇〇印刷 代表取締役 〇〇 〇〇	4,000 枚	〇〇〇円	1枚 〇円〇銭 (税込)

公費負担限度は
枚数：4,000 枚
金額：33,520 円です。

公費負担限度額(単価)
は1枚8円38銭です。

備 考

契約届出書には、契約書の写しを添付してください。

日付は告示日

様式第 6 号(第 3 条関係)

令和 8 年 1 月 18 日

都城市選挙管理委員会委員長 宛て

令和 8 年 1 月 25 日執行

都城市議会議員選挙

候補者氏名 都 城 太 郎

署名又は
記名押印

ビラ作成枚数確認申請書

ビラ作成枚数について、都城市議会議員及び都城市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例第 13 条の規定による確認を受けたいので、次のとおり申請します。

1 契 約 年 月 日 令和 ○○年 ○○月 ○○日

2 契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

①住 所 都城市○○町○○号○○番地

②名 称 株式会社○○印刷

③氏名又は代表者氏名 代表取締役 ○○ ○○

3 確 認 申 請 枚 数 4,000 枚

公費負担限度枚数は
4,000 枚

区 分	作 成 枚 数(枚)	左のうち確認済又は 確認申請枚数(枚)
前回までの累計枚数 (a)	0 枚	0 枚
今回の購入枚数 (b)	4,000 枚	4,000 枚
枚数計 (a)+(b)	4,000 枚	4,000 枚
備 考		

備 考

- この申請書は、ビラ作成業者ごとに別々に候補者から、都城市選挙管理委員会に提出してください。
- この申請書は、ビラ作成枚数について公費負担の対象となるものの確認を受けるためのものです。
- 「前回までの累計枚数」には、他のビラ作成業者によって作成された枚数をも含めて記載してください。

この確認書は、候補者からの申請を受けて、市選管が発行し、候補者へお渡しします。候補者は、ビラ作成業者に渡してください。
※この確認書は、業者が市へ請求する際に必要となります。

様式第9号（第3条関係）

ビラ作成枚数確認書

都城市議会議員及び都城市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例第13条の規定に基づき、次のビラ作成枚数が同条に定める枚数の範囲内のものであることを確認する。

令和8年1月 日

都城市選挙管理委員会委員長 中邑 順一郎 印

1 令和8年1月25日執行 都城市議会議員選挙

2 候補者の氏名_____

3 確 認 枚 数_____枚

（注）

- 1 この確認書は、ビラ作成枚数について確認を受けた候補者からビラ作成業者に提出してください。
- 2 この確認書を受領したビラ作成業者が公費の支払を請求する場合には、請求書にビラ作成証明書及び当該確認書を請求書に添付してください。
- 3 この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合は、ビラ作成業者は、都城市に支払を請求することはできません。

日付は告示日以降

様式第 14 号（第 5 条関係）

令和 8 年 1 月 日

令和 8 年 1 月 25 日執行

都城市議会議員選挙

候補者氏名 都 城 太 郎

署名又は
記名押印

ビラ作成証明書

次のとおりビラを作成するものであることを証明します。

記

ビラ作成業者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	株式会社〇〇印刷 代表取締役 〇〇 〇〇 都城市〇〇町〇〇号〇〇番地
作 成 枚 数	4, 000 枚
作 成 金 額	〇〇〇〇 円

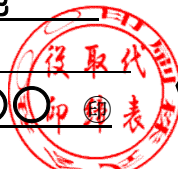
備 考

- この証明書は、ビラ作成業者ごとに別々に作成し、候補者からビラ作成業者に提出してください。
- ビラ作成業者が都城市に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、ビラ作成業者は、都城市に支払を請求することはできません。
- 1 人の候補者を通じて公費負担の対象となる枚数及びそれぞれの契約に基づく公費負担の限度額は、次のとおりです。
 - 枚 数 4, 000 枚
 - 限度額
＝ 8 円 38 銭（単価） × ビラ作成枚数確認書で確認された作成枚数

請 求 書
(ビラの作成)請求の日付は空欄
をお願いします。

令和 年 月 日

都城市長 宛て

住 所 都城市〇〇号〇〇番地
名 称 株式会社〇〇印刷
氏名又は代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

都城市議会議員及び都城市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例第 13 条の規定により、次の金額の支払を請求します。

記

- 請求金額 金 〇〇〇〇 円
- 内訳 別紙請求内訳書のとおり
- 令和 8 年 1 月 2 5 日執行 都城市議会議員選挙
- 候補者の氏名 都 城 太 郎
- 金融機関名、預金種別、口座番号及び口座名義人

※請求書の印鑑は、法人の場合は代表者印（二重丸印）を、代表者印がない場合は会社の角印と代表者の個人印を、個人の場合は代表者の個人印を押印してください。

金融機関名	〇〇	本店・支店名	〇〇
預金種別	① 普通 2 当座	口座番号	
(フリガナ) 口座名義人	カブシキカイシャ 〇〇インサツ 株式会社〇〇印刷		

(注)

- この請求書は、候補者から受領したビラ作成枚数確認書及びビラ作成証明書とともに、選挙の期日後速やかに提出してください。
- 候補者が供託物を没収された場合には、都城市に支払を請求することはできません。
- この請求書に作成したビラの見本 1 枚（2 種類の場合には各 1 枚）を添付してください。

請求内訳書(ビラの作成)

作 成 金 額			基 準 限 度 額			請 求 金 額			備 考
単価 (A)	枚数 (B)	金 額 (A) × (B) = (C)	単価 (D)	枚数 (E)	金 額 (D) × (E) = (F)	単価 (G)	枚数 (H)	金 額 (G) × (H) = (I)	
円 〇〇	枚 〇〇〇	円 〇〇〇〇	円 8.38	枚 〇〇〇	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 公費負担限度額 33,520 円 </div> 〇〇〇〇	円 〇〇	枚 〇〇〇	円 〇〇〇〇	

(注) 1
公費負担限度枚数は
4,000 枚

(注) 2

(注) 3

- (注) 1 (E) 欄には、ビラ作成枚数確認書により確認された作成枚数を記載してください。
- 2 (G) 欄には、(A) 欄と (D) 欄とを比較して少ない方の額を記載してください。
- 3 (H) 欄には、(B) 欄と (E) 欄とを比較して少ない方の枚数を記載してください。